

特255

388



* 0006957000 *

0006957-000

特255-388

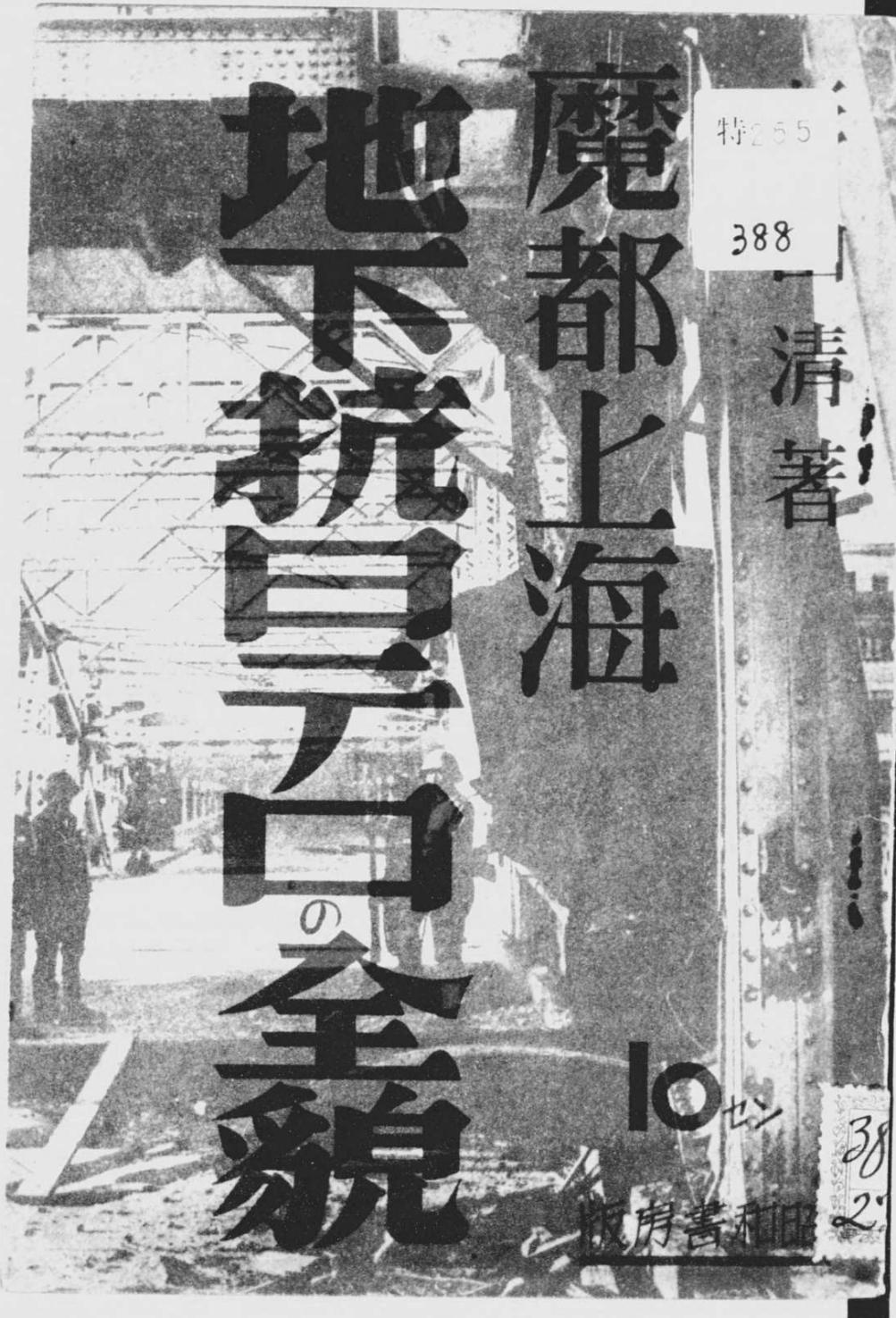
魔都上海地下抗日テロの全貌

杉山清・著

昭和書房

昭和14

ABG



特255

388

清著

セント

38
2

特255
388

198

昭和書房版

杉山清著

魔都上海

地下抗日テロの全貌



目 次

- 上海が一つある (一)
- 續くテロ事件の數々 (四)
- 租界とはどんな所か (八)
- テロが抗日主要作戦となる (二)
- テロ團の機密室 (三)
- 犯罪者の逃避場・上海 (六)
- 上海の相貌 (九)
- 租界はどうなる (三)
- 慄く上海租界 (七)
- テロ清掃の協定と將來 (七)

地下抗日テロの全貌

杉山

清

上海が一つある

「魔の都」上海は遂に今血腥き「抗日テロ」の上海と化してゐる。

二月十九日、維新政府の外交部長陳篤氏は上海共同租界愚園路にある私邸で舊正月を迎へるため、南京から歸つて夕食中、突如十數名の暴漢に襲はれ、身に拳銃の十數弾を浴びて即死した。

こうして、上海の舊正月を血で彩つた興奮のまだ醒め切らぬ二十一日に又復親日要人李國杰氏が共同租界ゴルドン路新聞路街頭を通行中、突如二名の壯漢のためにピストルを以て頭部、

腹部等を亂射され、遂に絶命した。上海のテロ虐殺團は恰も通り魔の如く、自在に出没して、人知れぬ怪笑を洩らしつゝ、かくて上海市民を戰慄せしめ、我々を驚愕させてゐるのである。凡そ、上海といふ街の名を聞いただけで、我々の頭に真先きに浮んでくるものは「犯罪の都市」といふやうな連想であらう。

事實、上海といふ街は世界的な「魔の都」であり、「犯罪の街」である。

何故上海がこうした畸形兒のやうな都市として育つて來たか。たしかに上海は、少くとも今までの支那大陸の縮圖であつたとも云へる。それでは今までの支那といふ國はどんな國柄であつたかといふと、今改めてこゝに云ふまでもなく、歐米の半殖民地的な存在であつた。そこには各國の權益が入り亂れ、それぞれの國が各々の立場から、勝手に各自の營養を充たすために生きて來たのが今までの支那大陸であつた。

そして上海がこの大陸の心臓部であつて、この大陸を象徴するものであり、こゝから支那の各地に動脈が流れであるのである。

蔣政權によつて大陸が事變前まで一應統制された形であつたにせよ、これは決して名實共に

統一されてゐたわけではなかつた。弱體のその統治權下にあつた從來の支那が何より缺陷とされた點は要するに海外依存といふことであつたが、この國情を宛然一つの縮圖としたものが上海の街とみれば間違ひはない。だから上海は各國の權力を寄せ集めて構成された國際都市で、云はゞ世界の寄り合ひ世帯である。

なぜ上海は畸形兒的に育くまれて來たかといふことも、こゝに自ら判つてくる。一定した組織で動く機械に故障が起る筈はない。どこかに缺陷があるからこそ機能を失つたり、軌道を外れたりするのである。

上海に行つたものが何より感嘆ることは事變後上海が二つ出來たといふことだが、それは何も上海といふ街の土地が倍加したこと意味するのでも、建物が増えたのでもない。前述のやうな支那從來の國情と、この國柄を縮圖とした上海が事變にぶつつかつて當然こうした結果を生み出したものに外ならない。

つまり、事變に逢着して我軍に占領された一劃と、敗戦を重ねながら未だに抗日の迷夢から醒めやらぬ殘灘支那が結びついて、これを援助する歐米權益の代辦者的な存在である租界の一

劃と、この二つの區劃がはつきりと分れてしまつて、そして上海が二つ出來たといふやうに見られるのである。

續くテロ事件の數々

現在上海が、かくて二つあり、その一つが日本の上海で、一つは英、米、佛の上海であるのだが、それは蘇州河を間にして、日本の占領地區が北側にあり、租界は南側にある。

そしてこの二つの上海が蘇州河に架つてゐるガーデンブリッヂの真ん中を境として對立してゐるわけだが、この狀態は恐らく中部支那、或は南支那等における全體を象徴してゐるやうに思はれるのである。

日本軍によつて占領されてゐる蘇州河の北側、つまり虹口の方は戰禍のために建物など壊れてゐるにせよ、現在日本軍の手に依つて治安は儼然保たれてゐるから問題はないのだが、さて河の南側といふのが厄介な存在である。この厄介な租界を利用して、今や日本軍の占領地區内にまで抗日テロの通り魔が出没するに至つたのだから問題は捨て置けないのである。ガーデン

ブリッヂを渡つて足を一度イギリスの警備地區に入れると、建物など少しも壊れてゐないし、この地區は何處に戦争があつたかといふやうな形相で、避難した支那人などのため人口は戦前百六七十萬といはれたのが殆んど二倍半にも増加し、而も國際都市としての面目が躍如とし、非常な繁雜ぶりである。

昨今まで多くの人達は、上海は全く占領されてしまつたといふやうに簡単に考へて居つたかも知れないが、これは大きな考へ違ひであつて、上海には租界といふものが存在し、誠にこれが不思議な役割を演じて居るのである。上海の租界はこうして日本の占領地帶に恰度一敵國のやうな存在であるのだ。

陳籛氏の暗殺、李國杰氏の虐殺、こればかりではない。最近續いて起つたテロ事件だけでも十指と餘る程である。次から次へ報道される幾多のテロ事件は、從來のそれとは性質が違つてゐる。今まで上海に集喰つてゐた色々の秘密結社、ギャング團の力へ更に蔣介石の新抗日作戦に基く新しい勢力が加へられて、日本の建設工作を破壊することを主たる目的として、俄然活潑になつたものであつて、所謂從來のギャングとは自ら區別さるべきものである。

明かに政治的背景によつて維新政府要人、親日華人、邦人等を殲してゐるのだが、その犠牲の餘りの大きさには、上海を單に「魔都」とだけ呼んでいますますわけにはいかないものがある。

本年になつてからだけでも上海における抗日テロ事件の犠牲者は次の如く多數に上る。

一月廿三日 工部局探偵黃福林氏（射殺未遂）

一月廿五日 滬西警察偵輯隊分隊長耽壽賓（射殺）

一月廿九日 維新政府參議馬育航氏（射殺）

二月 五日 上海市社會局難民救養組主任朱鈞濤（射殺）

二月 六日 申報記者錢華（射殺）

二月 七日 維新政府浙贛專總務局々長周紀堂（射殺） 親日支那人顧呼忠（同）

二月 十日 上海市政府ジエスファイールド警察分署にテロ團十數名襲撃（被害僅少）

二月十三日 上海市政府ブレナン路警察分署襲撃

二月十四日 洗濯業山口政一氏（死後一週間經過後死體發見）

二月十四日 朝鮮人金永學氏田益彰氏他支那人一（射殺）

二月十六日 浦東水上警察署員高鴻船氏（射殺） 南支地方法院長屠復氏（射殺）

二月十九日 維新政府外交部長陳氏（射殺） 公太紡績第三工場に手投弾投擲、軍屬小柳忠一氏他二名（射殺未遂）

二月廿一日 李國杰氏（射殺）

こうして幾多の不祥事件の發生に市民が慄いてゐる矢先、廿七日、ブレナン路華倫路角の中新紡績垣根に支那人の生首が三個吊りさげられた。この中女が二名で男が一名であるが、これもテロ團の仕業で、彼等は良民の生首を曝して住民たちに向ひ、

「奸漢の射殺は容易である、日本軍に協力するとかやうなことになる」と放言し、そして何れへか逃亡してしまつたのである。

續く不祥事件に對して、我方は儼然たる態度を以て解決の具體化を促進、工部局と細目の折衝中、三月一日上海日没の南京路に又々手榴弾事件が勃發した。

一日の午後九時半頃、日本人客に馴染の深い南京路新雅飯店の筋向ひ先施公司の近くで數名の支那人が突如路上目がけて手榴弾を投げ、同時に傳單を撒布し、雜踏に紛れて逃走した。

彼等が撒布した傳單は「中華青年鐵血除奸團」の署名入りで

「國家非常時の今ダンス等をして享樂にふけるものは全部殺害すべし」

といふ文句が書き入れられており、最近の組織的なテロ事件と同一のものであることは明らかである。此の夜は更に同様の事件が先施公司と程遠くない永安公司裏の永華路にも、靜安寺路ウインナ舞踏場附近にも、恰も工部局警察を嘲笑するかの如く勃發し、而も犯人は何れも逃走してしまつてゐる。工部局が間髪を入れず非常招集をやり、現場の非常臨檢を行つたが、犯人が捕へられないといふから不思議といふより外はない。

こうしたテロ團が日本軍の行動の前には微々たるものであるにせよ、支那新政權の發展に如何なる影響を及ぼし、更にこれが單に上海にのみ止まらないものであるかも知れないことを考へた場合、我方が彼等に對して斷々乎として鐵鎌を下すべきは正に當然のことである。

租界とはどんな所か

上海といふ街が、一つの繩つた都會ではなく、他に類例のない變つた機構を有して居るとい

ふことは前にも述べた通りであるが、これを先づ行政機關の上からみてみると現在は結局四つの別個の機關によつて治められてゐることになる。

つまり、維新政府に屬する上海市政特別公署と、共同租界と、フランス租界のこの三つの相互に獨立してゐる行政機關が集つて出來上つて居り、この三者が各々獨自の法規の下に政治を行つてゐるのである。しかも共同租界のうち、虹口及び楊樹浦の兩區域は今次事變に關聯して日本が軍事的に占領して、同區域内の治安維持は日本軍によつて保たれてゐるから結局、上海は現在四つの機關によつて治められてゐるわけである。

この四つの機關によつて治められてゐる現在の上海のうち、維新政府のそれと日本軍のそれは一つの集團行政地域とも云ふべきで、この集團地域外の、つまり、ガーデンブリッヂを渡つた河向ふの舊英租界とフランス租界が邦人にとつて安怒たり得ない特殊地域であるわけであるこゝに前述の上海が二つに見える原因も生れて來るのである。

舊英租界、現在の共同租界とフランス租界の兩者はそれ／＼別々の行政廳を持つてはゐるが共同租界の方は通常英語でその行政廳をミニニシバル・カウンシルと云ひ、フランス租界の方

はフランス語でミニニ・シ・パリ・フランセーズと云ひ、これを支那語で兩者とも工部局と稱してゐる。

行政狀態は兩方とも大體同様のもので、上海に居住する各國市民が參事會員を選舉し、この參事會員が工部局の最高行政機關として活動してゐる。命令系統の點からみれば、フランス租界工部局は佛國領事の監督を受けてゐるが、共同租界工部局はフランスを除く支那駐在各國外交團の監督下にあつて、重要事務については日英米等の各國領事團の承認を得て動く形式をとつてゐるが、實際は租界行政に對する領事團の干涉は殆どなく、實質上參事會は正に一國政府のやうな自由機能を有つてゐる。

參事會の構成上からみても、英國は支那と共に各々五名で最高位の代表を出し、日米は僅に各々二名に過ぎない。かくて共同租界の勢力に對しては英國が推進力であり、フランス租界は勿論フランスが推進力であつて、結局根本問題は英國とフランスが日本に協調的でない限り、有効な結果を期待することは出來ないわけだ。

共同租界工部局警察も總員五千五百名餘り居るが、このうち日本人の警察官は僅に三百名と

いふ規定であるが、しかも現在は二百六七十名しか居ないのである。その他の大體の區別をしてみると、外人警察官は四百七十名、インド人が五百六十名、支那人は四千二百三十名といふ多數の者がある。

日本人或は親日派の要人達に加へられるテロ行爲が未然に防止されないと云ふ理由や、犯人が捕はれない原因は、この租界の構成ぶりからみても、なるほどどうなづかれるではないか。

テロが抗日主要作戦となる

抗日テロ團は外國租界といふ第三國の假面をかぶつて跳梁し、本年一月開かれた抗日政權の五中全會で決定されたゲリラ戰が日夜その街頭に恣に演ぜられてゐるのだが、上海租界がこうして惡魔の巣窟となつてゐる理由には直接的な原因と間接的な原因とあることを忘れてはならない。

その直接的なものといふのは、重慶政府の組織的な巧妙極まる政治謀略に基く彼等の新作戦方策といふことであつて、間接的には、第三國の對日非協調といふことである。

先づ最後の足搔きをしてゐる蔣政權の新作戰計劃とはどんなものであらう。かつての租界内における抗日テロやわが占領地區内の遊擊隊は、重慶政府としてはこれを第一線の正面的作戦に従屬させ、これの補助手段として實行し、親日支那人の迫害によつて日支合辦新支那建設を妨げ、我國の後方擾亂を策して來たのであつたが、今後支那の軍事行動は遊擊隊を主體とすることとなつた。

遊擊部隊及び政治的遊擊隊としての暗殺團は從來の補助的な役割から一舉抗日政權的主要抗戰方策を實行することになり、軍事委員會はこれらの指導、擴大強化に全力を擧げると同時に場合によつては前線部隊の軍費をさいても遊擊隊の方へ資金を供給し、或は武器を供給することになつたのである。

重慶からの外電によると、

政府情報委員會の最近の發表によれば總計三百萬の正規軍のうち數百萬が遊擊隊として日本軍後方地區に侵入し、蔣介石を委員長とする軍事委員會はこれら百萬の遊擊隊の指令系統の單一化といふ大事業を進めて居り、遊擊隊は軍事機構の正式一部門として行動してゐる。ま

たその部門は民衆の士氣を鼓舞するため各種の奇襲方法を講じてゐる。

以上傳へられるやうに重慶政府今後の方策はその主力を遊擊隊に注いでゐるのである。

上海の抗日テロ事件に關連して暴露されたごとく、租界に狂ふ彼等の先鋒は重慶からの「ゲリラ戰三原則」の密令に従つて行動してゐることが明かとなつた。

一、中支經濟建設の破壊工作

一、暗殺による親日要人の一掃

一、租界内に事を構へ日本と英米佛を對立抗爭なさしむる

これがその三原則であつて、藍衣社や共產黨員から選抜したテロ團に對して新たに四百五十萬元の軍資金が與へられてゐる事實も明らかになつた。租界に潜入したこのテロ團は「忠義救國軍」「鐵血除奸團」と稱して、若し當人が殺害逮捕された場合「家族救護法」によつて保障されることにもなつてゐるといふ。

テロ團の機密室

テロを抗日の主要作戦とするに至つた今日、このテロ團は隠然と、あるひは半ば公然と第三國の旗の下にフランス租界に本據を置き、白晝堂々と陰謀したり、天下の大道を殺人武器を携帶し、運搬し、連絡してゐるのだから言語同断である。

上海の租界こそ、我軍占領地帯の後方を攪亂する不逞支那人の機密室であつて、正に地下の抗日政府である。

今まで既に、武漢が陥落した後抗日テロ團は、フランス租界の芙路建業里において時々抗日團聯合辦事處會議を開いてテロ工作に狂奔してゐた。

この抗日團聯合辦事處といふものを構成する抗日團體各派とその代表者を擧げると次の如くであると云はれてゐる。

- 一、趙英武を代表者とする三民主義青年團別効隊特務處
- 二、元上海市公安局長の蔡勁軍を代表者とする軍事委員會蘇浙皖三省特務處
- 三、汪文鼎を代表者とする軍事委員會上海情報處
- 四、陳誠麾下の精銳として知られた熊劍東を司令とする軍事委員會別効隊淞滬特派支隊

一、譚光先を代表者とする新編第四軍

以上の五團體がその抗日聯合辦事處を構成する分子となつてゐる。この外に別効隊として黃浦軍官學校出身で蔣介石の信任が厚い丁錫山が黨國軍第三支隊長として曹立復の率ゐる決死隊を包括してゐるほか、三民主義青年團上海支部長には前フランス租界工部局の張夢五が當り、これを藍衣社夜學校長李芝際が輔佐してゐるといふ。日本語が非常に上手で又支那の各地方語をよくする李芝際の妻が四川方面との聯絡主任として活躍し、遊撃隊の花として持てはやされてゐるもの面白い。

彼等抗日テロ團各派の聯絡はまた非常に巧妙を極めてゐて、

- 一、隊長は秘密の漏洩を嚴禁す
- 二、隊員間の殺傷を禁す
- 三、隊員の脱走を禁す
- 四、隊員の誑言誣告を嚴禁す
- などといふ“鐵のタブウ”的下に數人が一團をなし、グループが達へば互ひに味方の陣營の

者であつても顔も見知らぬといふ巧妙な細胞組織の網を撒げて暗躍してゐるのである。また武器の輸送には主として女子暗殺團が當つてゐるといふ。

更にまた蔣介石から彼等に與へられてゐる指令は「抗日挺身隊は一人残らず當日を限り生命を絶つの決意をもつて上海より一切の日本人、奸漢を抹殺すべし」といふのだそうである。この指令が我々には寧ろ滑稽なものではあるけれども、上海の租界にいまなほ蔣介石政權の軍事機關である軍事委員會の各機關や中國共產黨の直系分子が健在し、これらが江南地方の遊撃隊と密接な聯繫を保ちつゝ活潑に工作してゐる現實は絶対に見逃すことは出來ないことである。

犯罪者の逃避場・上海

何しろ、共同、フランス兩租界を通じて最近のテロ事件は大小合せると一日に數件に上るといふから、文字通り百鬼夜行の状態である。建物の陰で朝ピストルの音を聞いたかと思ふと、晝にもどこかでまたピストルの音を聞く、そして更に一時間も過ぎない中に、手榴弾が爆発したといふようなことは決して誇張した言ひ方ではない。

蔣介石の抗日作戦が前述のやうにテロ作戦を主とするようになつて、そのため現在テロ事件が頻發し、そして俄然我々の注視を惹くに至つたわけだが、上海のこの種事件は何も今日新らしく發生されてゐる問題ではない。そして又上海といふ街を育てた胎内に既に魔都としてあらゆる犯罪が生れることを約束されてゐたとも云へるのである。

それだからこそ上海を「魔都」と云ひ、「犯罪の國際都市」と昔から云つてゐるわけである。つい先頃もガーデンブリッヂで人力車を拾つた南京中山東路高島洋行營業主任の柏原喜久男氏が英、佛租界に仕入旁石膏賣込みに赴いたところ、七、八名の支那人に短刀で脅迫され、所持金は勿論のこと服、靴、帽子までもはぎ取られ、殴つたり蹴つたり暴行の舉句追ひ出されたといふ事實のある通り實際、事變前なども上海といふ街でウツカリ人相の悪い車夫の車などに乗らうものならとんでもないことになる。仲間達と謀し合せた横丁へ知らぬ間に連れ込まれたかと思ふと暴漢に忽ち圍まってしまつて、持物を奪ひ取られる位ならまだいゝ方で、まごつこうものなら命まで取られてゐる。

租界といふものが前に述べた如く、英國の權利があり、アメリカの權利があり、フランスの

権利があるかと思へば支那の権利もあると云つたやうに各國の権利が錯綜してゐるから従つて警察だつて各自獨立したものを持つてゐる。だから管割外へ逃げ込めばどんな犯人だつてこの上海では絶対につかまりつこがない。

罪人やギャング達にとつて上海といふ街は正に温床である。警官が犯人に密言して、そしてこれに對する報酬を取るといふから始末が悪い。中には人間を一人殺せばいくらといふように請負でやつてゐる團體もあるといふ。上海といふところは全く底の知れない不氣味な街である。上海の秘密は昨今頻發した抗日テロの犯罪ばかりでなく、あらゆる犯罪の巣窟とされてゐたことは屢述の通りで、租界があるといふことのために、事實過去の約一世紀に亘つて、支那身體の國權はかくて非常に毀損され、租界は政治的犯人から刑事犯人等あらゆる犯罪者の逃避場でもあり、潜伏地ともなつたのである。

上海には國際的ギャングの巨頭が潜んだかと思へば、ドル賈の犯人がこゝを舞臺に活躍する恩恵犯人があるかと思へば、殺人犯罪者が街頭を平然と闊歩してゐる。これが上海の實體である。

上海の相貌

上海といふ都市が、こうして亞められて育つて來た街だけに、その種々相は珍らしいものばかりである。先づ南京路の風景から初めよう。

南京路といふのは、あか／＼と灯のつく河向ふのサッスーン・ビルの尖塔を中心に華やかな夜空を展開してゐるが、此の南京路を通る女は大部分が野鷄と云つて、暗の花である。彼女等は相當立派な着物を着てゐて、髪をパー・マネントにしてゐない者は一人もなく、上流の女と一寸見分けが出來ない程である。

有名な永安公司といふ百貨店などは日本の百貨店とはこと變つて、芝居もやつてゐれば、映畫も、旅館もかねてゐるのだが、この百貨店や茶館は彼女達の根城となつてゐて、野鷄達が何百人と居るから驚かざるを得ない。

百貨店には必ずお茶を飲むところがあつて、商賣などの話をするのだが、そこへ女が遊戈することになつてゐる。これは最近出來た百貨店には段々居ないようになつて來る傾向である。

が、まだ／＼相當にこの種百貨店があるわけだ。更に彼女等は芝居や映畫を見てゐて、客を引つぱりもする。

次に競馬についての話を紹介しよう。

支那ではこれをハイアライと云ふが、日本の競馬とは少し趣きが違つてゐる。八百長が非常に多いから、豫想などはつかない。だから豫想屋といふやうなものはないわけだ。日本の競馬と比べたら配當の率も非常に大きい。たとへば二圓で買つて二百五十圓の配當があることがあり、それから一ヶ月に一度は二千ドルの配當がある場合もある。こういふ風だから、馬券で何千圓、何萬圓儲けたといふような話は珍らしくない。

このハイアライで大きな配當をとつた者の傍には必ず女が来るといふのも上海なればこそである。

由來上海といふところは遊ぶことには適してゐる。静かに讀書でもするといふ手合ひの街ではなく、金があつて遊ぶといふやうな街である。

「男を見たら泥棒、女を見たら淫賣」

といふが、大世界といふ娛樂場の入場者の中二割は野鷄といふからおそろしい。

旅館ではボーイが女を世話することになつてゐるが、若し氣に入らなければ次から次へ何人でもお氣に召すまで連れて來る。それから又一時間一回位の相場のステツキガールも居る。彼女等の中には最近では日本の流行歌などを上手に歌へる者も居る。

上海租界の公園は非常にきれいでいいが、入場料を三十錢とる。この入場料をとるのはルンペンなどが入るのを防止するためでもあるようだ。昔は「支那人と犬は入るべからず」といふ立札があつたことは有名な話だ。公園へ散歩に行くのに一人で行つたら馬鹿を見る。毛唐など必ず二人づれで、公園で彼等は男女相擁してゐる。

男女相擁すといへば映畫館の中がまたそれであつて、グランドシャターとか南京シャターなど日本でも見られないような豪華な映畫館だが、こゝらに來る見物人は外人に限らず支那人までが相當上流の者だけに外人かぶれしてゐて、毛唐のように男女相擁して映畫の見物をしてゐる。これなどは日本人の淡白性から考へたら關心に堪えないことである。

さてこの項を終るに當つて上海の藝者について少し話してみよう。廣東とか香港あたりの藝

者は歌ふのと歌はないとはつきり區別がついてゐて、歌はない種類の藝者は老學、歌ふ方の藝者は唱脚と云つて、その數は大體半分づつ位である。

この區別はどつちがよいかといふ意味ではなく、同じ格式のもので、老學の方はテーブルの傍に來て酌をするとか、麻雀の相手とか、お喋りをするとか、阿片を飲ませるといふようなことをばかりしてゐるが、唱脚の方は胡弓を彈いたり、琴を弾いたり、兎に角宴席に來ていきなり一つ歌ふ。日本では藝のあるのは上で、ないのは下だが、支那ではさういふ區別は全然ない。これが香港あたりの藝者だが、上海の藝者は大したお酌といふ程のことをするでもなし、少し生意氣な點がある。

上海は大先生（ターシーサン）、小先生（ショウシーサン）と分れてゐる。小先生は舞も歌ひもするが、且那といふのがないのを云ひ、且那のるあのが大先生と云つてゐる。この大先生と、小先生の中、どつちが人氣があるかといふと、小先生の方が斷然人氣がある。小先生が一度且那に身を任せた時にその妓は今度大先生となるのだが、一度且那を取つても、それを隠して胡魔化してゐるのを尖先生（セイシーサン）と云ふが、これなどはいかにも文字の國らしい。

租界はどうなる

とも角色々な意味から上海は租界の發展を樞軸として膨脹して今日に來た。我々が當面の問題は租界を肅正して明朗な上海を育てることである。

抗日政權が上海を去る六百マイルの奥地に遁走した今日においても、尙、軍事委員會、黨部等重慶政府の重要な機關を始め、教育文化の指導機關、政府の御用通信である中央通信社、共產黨機關等がほとんど公然と存在し、而も抗日テロの横行といふ現象は誠に奇怪至極のことである。この租界の肅正といふ問題は、當然我軍の上海占領當時すでになされるべき筈のものであるといふことは我が國の一部で痛感してゐた事柄であつた。

これが今まで、相次いで惹起されるテロ事件に關して殆ど形式的な抗議に止まつて來た主な理由は、第三國との間に徒らに誤解を惹起することを避けるため寧ろ戰果の擴大、占領地域内の建設に主力を注ぎ、それによつて間接的に租界の肅清を計るべきであるとしたこと、要するに租界問題の解決は大局的にみて從屬的なものであると云ふ考へ方が高かつたためである。

けれども、その後の情勢は、わが方の隱忍自重の態度に益々增長する有様で、租界當局も寧ろ抗日不逞分子の跳梁を援助するかの如くこれを黙視するような状態であつて、而も重慶政府は遊撃隊の指導機關を續々共同佛兩租界に擴充し、巧みに我が警戒を潜つて抗日テロ分子に資金、武器の供給をしたのである。

如述の事實からみる時、租界問題の解決はまづ當面の問題として租界に據點を持つ全抗日勢力を一掃し、占領地區内に蠢動する不逞分子の根源を斷つことが、占領地域の治安確保建設事業に必至の條件であることは明瞭なことである。

占領地區の治安確保建設のための租界の肅清、明朗租界の實現のため、日本としては、工部局今後の態度を嚴重監視しなければならないことはこゝに言ふまでもないことである。

凡そ、事變がなくとも、支那といふ國家が健全なる國家として發達したならば、この舊世紀の遺物とも云ふべき租界といふ存在は、當然一掃されなければならないものである。

日支事變の終局の目的が、東亞における新秩序の建設にあるのだから、將來必然に租界の問題は解決されるべき運命にあるのである。

慄く上海租界

上海租界の開設は一八四〇年から一八四二年の阿片戰爭の結果英國がこゝを開港場として開かせたことに端を發してゐる。

その後一八四五五年に至つて第一回租界章程の成立を見、蘇州河南岸の一帶といふ漠然とした地域を租界として決定した。これが上海租界の始まりで、後佛、米國が英の例にならつて、英租界の南方に佛租界を、現在の虹口の一帶に米租界を設定したのである。

一八五三年の長髮賊の亂により一時租界が危機に立ち、ために列國勢力が聯合して租界の共同統治が始まつた。この後更に一八六八年に至つて、フランスは單獨の土地章程を支那當局との間に成立させ、かくて上海租界は舊英、米租界を合體せる共同租界と佛國租界に分離され、その後の列國の參加による列國共同自治體としての共同租界を中心として上海の列國勢力が發展し、支那の混亂と、租界の安全と、上海の地理的な經濟的な條件から、支那の經濟的心臓となつて來たのである。

支那人は變亂毎に租界を唯一の安全地帯として逃れ込み、そして人口を増し、地價を暴騰させ、商業を繁榮させ、かくて租界は一種の小世界國家的にも發達しながら上海を育てゝ來た。だから支那の心臓としての上海は世界の心臓としての上海であり、そしてこの上海は租界開設の時に新しく誕生したといふことが出来るのである。

上海の租界は支那におけるところの英國であり、フランスであり、アメリカである。それから更に抗日政權の機密室である。だから上海租界の行方は支那における列國勢力の行方に重大な關係がある。そして實に抗日政權の運命を支配するのである。

だからこそ、今回の抗日テロ事件は、當地在留外人方面にも異常な衝撃を與へ、彼等は次のような観測をしてゐる。

× × ×

今回のテロ行爲は重慶政府の最高指令を受けた新四軍が上海に大規模な訓練ある街頭遊撃隊を潜入せしめたために發生したものであつて、今後これをこのまゝ放任しあく場合は租界の治安は愈よ亂れるばかりで、延いては日本軍に共同租界は勿論フランス租界までも占領せしめる

口實を與へることに至るであらう。若し日本軍が租界を完全にその勢力下に制壓する時は、兩租界内にある國民政府經營銀行の財産は勿論、國民政府要人の邸宅等に至るまで悉く敵産として沒收するに至ることは必然である。重慶政府は抗日テロによる租界攪亂によつて英米佛諸國と日本との離間を策さんとしてゐるが上海租界が日本軍の占領するところとなつた場合果して武力に訴へても日本の租界進出を阻止し得るであらうか、今日の如き不安なる世界情勢下につてはこれは全く不可能事であつて英米佛の對日武力行使の如きは重慶政府の傍き一片の夢に過ぎぬ。

かくて上海租界は自ら招いた新しい現實に直面して裸き、轉々苦悶を續けてゐたのであるが。

テロ清掃の協定と將來

日本が新東亞秩序を開設せんとするためには日支相倚り相助けてゆくといふ高速な事業達成の上からも、或は又人道上の見地からもテロ事件の發生は絶対看過し得ないところであつて占

領地域の治安維持に重大な關心を有つ我作戰軍としても默過し得ないことは重ねて云ふまでもない。かくの如き不安なる事態に至つたことは租界自身としての恥辱であるといふことも勿論である。

三月三日に至つて工部局と我當局の間に次の如く租界清掃に關する具體的協定の成立を見たことは喜ばしいことではあるが、然し如何なる約束と云へどもこれを實行しなかつたならそれこそ一片の反古に過ぎないのである。

從つて我方としては工部局が誠心誠意その最善の努力を盡し、上海治安の實績を擧げる事を嚴肅に期待するものである。

我が出先警務機關と工部局警察當局との間に協定をみた諒解事項の骨子といふのは

- 一、犯人の逮捕引渡しに關する工部局緊急條令の勵行
- 二、日本人保護並びに反日テロ行爲禁遏のため憲兵及び領事館警察は實効を期し得る方法を以て工部局警察に協力すること

三、前第二號の一部として

(イ)黃浦江、蘇州河より租界に出入する不逞分子取締を嚴重に行ふこと

(ロ)租界内要所通行支那人の検査勵行

四、工部局警察における日本人警察官の増強……等であるが、成立された細目協定に基いて次のやうな諸對策が實行に移されることになつたのである。

一、憲兵の駐留——工部局には勿論各警察分署にも我憲兵の事務所を設け私服憲兵が當時駐在しテロ情報の蒐集に當るとともに街頭にも進出して警戒に當る。

一、上海支那人及び搬出入物の検問——黃浦江及び蘇州河より上陸し租界に潛入するテロ分子を禁遏するため上陸する支那人及び搬出入される物品の検問を我が方において工部局と協力して實施す、更に工部局においては支那人の乗降する場所及び時間を制限する。

一、交通整理——通行證、所持品等の検査を容易ならしむるため工部局は我要求する毎に交通整理を行ふ、特に佛國租界と共同租界との出入には留意する。

一、特務機關設置——我が方と工部局の緊密なる協力をなし總ての活動をより敏活にする

ため實行力を有する特別課を工部局内に新設する、同課には日本人を參加せしむるのみならず日本人を首腦者に任する。

一、警察隊員の指導——工部局の支那人巡査の中にはテロ犯人に對し無力なる者多き實情に鑑み警察隊員の監督指導獎勵に關し我方において有効適切なる措置を講ずる。

二、犯人の處置——我が方及び工部局において逮捕せる犯人及び容疑者の取調べは原則として日本側においてなす。

以上、我方の諸対策が實行に移されることとなり、愈々租界内において我憲兵及び警察機關は租界當局と協力、不逞抗日テロ分子を芟除することとなつたのであるが、成果の如何は要するに租界當局の誠意に因るもので、而も彼等テロ團が抗日蔣政權の新銳鋒である以上、我占領地區の前線にある敵兵より一層嚴重な監視を忘れてはならない筈である。

明朗な上海の建設は、かくて新支那建設の源泉ともなつてゆくのである。

西野金剛著

三四〇頁判

箱入美本

統制經濟下の利殖讀本 ——一萬円利殖法

1.20

.14

刊新最

昭和十四年度の利殖の方法は？

貯金？ 信託？ 債券？ 公債？ 社債？ 貸家？
土地？ 企業？ 無盡？ 株？ それとも？

統制經濟下に一萬圓を如何にして儲けるか？ 著者西野氏の明快なる答案を
讀まれよ？ 今年こそ緊権一番「利殖讀本」に依つて今年度の指針を求めら
れよ!!

房書和昭 発兌

六四ノ四橋新區芝市京東
番三〇一九三京東替振

会員募集

一、会員には毎月平均パンフレット三冊以上御送り致します。会費は一ヶ年三圓五十錢です。便宜の方法で御送り下さい。

二、会員中出版を御希望の方は昭和書房事業部に御相談下さい。

三、会員には本社發行の出版物定價の二割引きにて御送り致します。

東京市芝區新橋四ノ四六

申込所 昭和書房事業部

電話 芝一九五一番
振替 東京三九一三〇番

春はハイキング
夏は高峻山岳・岩登り技術
秋は高原・週末の山旅
冬はスキーの最新知識
……を網羅した本邦唯一の大衆的山の雑誌!!

定價 一冊 三十五錢 (全國書店各驛賣店にあり)

「登山とスキーの會」へ御入會下さい。

特典 本誌をお送りする外、講習會・映畫會・親睦會その他の催し物致します。

會費 一ヶ年(三圓五十錢) 入會金(五十錢)

一キスと山登

刊月

昭和書房發賣書目

(錢三料送 錢十冊各價定)

りあに店書名有・店賣驛國全◇
◇いさ下込申御接直は際のれ切り賣

片山 透著	片山 透著	古谷 荣一著	石毛 富正著	池田 秀一著	片山 透著	西野 金剛著	長谷川 亮著	片山 透著
バイアス灣と海賊	國策に挑戦する親英派	人の運命と家相	モダンス キー 一讀本	戦ふ兵隊	戦時 下に浮ぶ金儲	アメリカとイギリスは何を企んでるか	海南島とはどんな處か	

文化 錄記傳宣映畫製作 請負

トーキー録音
仕上其他映畫
製作に關する
一切!

弊社は愈々撮影、録音、現像各部の設備も完備し、更に新陣容を整へ、
映畫製作に乗り出すこととなりました。社員一同斷然素晴らしいものを、
最も安價に仕上げ各位の御期待に添ひたいとハリ切つて居ります。文化、
記録、宣傳其他如何なるものでも御相談に應じます。御用の節は營業部まで
御申込下されば至急社員參上致します。

代表者 岩岡 畏 技術部 摄影主任 岩岡 千里
營業部 部長 肥田正次郎 同 錄音主任 安積 幸二
同 有坂 德平 同 現像主任 百瀬信三郎

東京市下谷区岸根一番〇六一〇(87)岸根電話番六四ノ四橋新區芝市東京市芝電話番一五九一(43)本社部營業所張出

東京映画社

388
271

昭和十四年三月八日印刷
昭和十四年三月十二日發行

魔都上海
抗日テロの全貌

定價十錢

著者

杉

山

清

發行者

東京市芝區新橋四ノ四六
前川傳二

印刷者

東京市芝區新橋三ノ二〇
山形始

發行所

新橋四ノ四六區

昭和書房

電話芝一九五
振替東京三九二三〇番

